

溪声

謹賀新年



株式会社 神岡衛生社
代表取締役社長 川上 大希

新年あけましておめでとうございます。

地域の皆様方におかれましては、健やかなる新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中も私たち神岡衛生社の業務に多大なるご理解とご協力を賜り、社員一同心より感謝申し上げます。

さて、令和二年はコロナ一色の一年となりました。未だ嘗て経験したことのない状況のもと、生活のあらゆる場面で制限がかかり、自由が脅かされ、経済も低迷し、長いトンネルから抜け出せない日々が長く続いております。これまで当たり前と思っていた生活がそうではなくなったり、働く環境も在宅勤務、リモート、雇用調整金を活用した休業など、大きく変わってきました。

私たち神岡衛生社は、環境整備事業を通じて住民の皆様様に快適で住みよい生活環境を提供することを生業としており、当社で行う汲み取り業務、家庭や事業所のゴミ回収、下水処理場の維持管理業務は、皆様に快適に生活して頂くうえで、止める事の出来ない責任ある仕事であると自負してまいりました。これらの業務は、どうしてもマンパワーでしかこなせない仕事であります。したがってコロナ禍においては一瞬の油断で地域の皆様にご迷惑をかけてしまうことを全社員が念頭に置き、対策を講じながら責任感を持って「堅忍不拔」に日々の業務に努めております。

令和三年、皆様のお幸せと、平穏な日々が戻りますことを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。



本年もどうぞよろしくお願い致します



メンテナンス課

私たちメンテナンス課は、浄化槽点検や下水道終末処理場の維持管理を中心に、水環境に関わる業務のほか、貯水槽清掃、ハウスクリーニング、墓石清掃などの清掃業務も幅広く行っています。ハウスクリーニングでは、台所周りや換気扇のガンコな汚れも綺麗に落とすことが出来ます。また、エアコン清掃では、内部のホコリやカビ等も特殊な洗浄により綺麗に蘇らせることが出来ます。このように、メンテナンス課では、お客様からのご依頼にすべてお応えできるよう、より一層の技術の向上を目指し、より良いサービスを心掛けてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



業務課

日頃は地域の皆様にご理解、ご協力いただき有難うございます。私たち業務課はし尿汲み取り、浄化槽清掃、給排水工事、便器・洗面台等衛生設備工事などを中心に地域の環境を守り住み良い生活環境が提供できるよう日々業務を行っています。

昨年以上により良いサービスの提供、迅速な対応で業務に努めてまいります。どうぞ本年もよろしくお願い致します。



分析課

私たち分析課は、飛騨地域の下水や浄化槽、工場排水、貯水槽飲料水、温泉成分、浴槽水、プール水などの水質分析を行っています。

水環境を守るためには、水質分析を通じて状況を把握することが重要です。飛騨地域の水環境に貢献できるよう、正確で迅速な分析を心がけ、業務を行っています。

今後とも技術を磨き、より高い品質、サービスを目指して努力してまいります。



総務課



私たち総務課は、お電話や窓口での対応を通じて、お客様、取引先の皆さまとお付き合いをさせていただいております。今後もより良い接遇・サービスを提供できるよう努めてまいります。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



廃棄物課



廃棄物課では、一般家庭ごみ、事業所ごみ、産業廃棄物等の収集運搬を行っております。分別や収集において、皆さまにはご理解ご協力をいただき感謝しております。市からの委託を受けている立場として、皆様には真心で作業させていただきます。

今後とも、よろしくお願いいたします。



このコーナーでは、当社の社員が、環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。

コラム
AQUA
LOGIC

飛驒の紅葉

●令和2年入社 分析課所属 栃本 諒太 (とちもとりょうた)

私は神岡衛生社に入社する前は富山に住んでいました。飛驒に戻ってきて、ふと紅葉がすごくきれいだと感じました。約5年間富山にいましたが、その頃はあまり紅葉を見る機会がなかった気がします。神岡衛生社に入社し、庄川方面で試料を回収することがあり、紅葉がとてもきれいだという話を耳にしました。そして10月下旬に足を運んだ所、本当にきれいな紅葉を楽しむことができました。これを見てから41号線や神原峠などを通る際に、今まで以上に秋のもみじやイチョウの木に、目がいくようになりました。



富山に住む前は、毎年楽しむことができたので、さも当たり前かのように通り過ぎていましたが、あらためて飛驒はとても自然に囲まれているのだと思いました。来年も楽しみにしています。もしかすると、富山にも私が知らないような場所で紅葉を楽しめると思うので、機会があれば探してみようかなと思います。

※昨年11月作成

台風の大変化

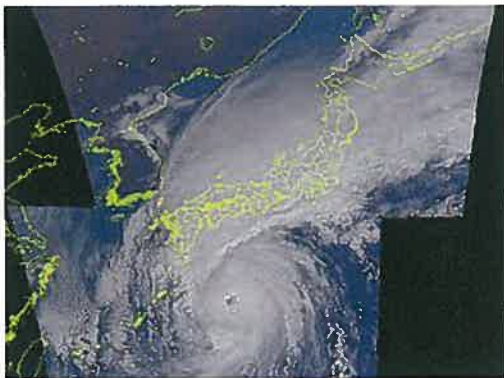


近年、「スーパー台風」という言葉をよく耳にするようになりました。多少季節外れではありますが、ちょっとおさらいしてみましょう。

1 台風とは

熱帯または亜熱帯地方に発生する低気圧のことを「熱帯低気圧」と言います。北西太平洋や南シナ海に存在する熱帯低気圧が発達して風速が秒速17.2mを超えると「台風」と名前が変わります。

「スーパー台風」とは、米軍合同台風警報センターによる階級の中で最も強い区分に該当し、最大風速が毎秒65m(130ノット)以上のものを指します。一方日本の気象庁では、「スーパー台風」という用語は用いていません。最大風速が秒速33m以上44m未満を「強い」、44m以上54m未満を「非常に強い」、54m以上を「猛烈な」台風と定めています。したがって、一般的には「スーパー台風」という言葉は、猛烈な台風について使うことが多いのではないかと考えられます。



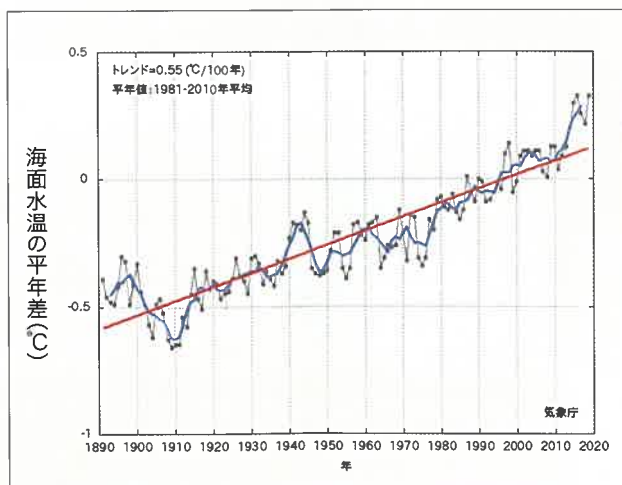
出典：気象庁ホームページ www.jma.go.jp

2 これまでとこれから

熱帯低気圧は、温かい海面から大量の水蒸気が上昇することにより空気が渦を巻いて発生します。したがって、従来は、海面水温が熱帯よりも低い日本付近に台風が来ると、勢力が弱まりました。しかし、海面水温が上昇すると、熱帯低気圧がより多く発生すること、増えたエネルギーによって大型化すること、いつまでも勢力を保つことが懸念されます。グラフからは、130年間で海面水温が約0.7度上昇していることがわかります。

実際に、一昨年発生し、東日本を中心に大きな被害をもたらした台風19号の場合、伊豆半島に上陸した時点でも強い勢力を保ったままでした。

日本近辺での猛烈な台風の発生・通過は、現在は年に3つ程度ですが、気象研究所のシミュレーションでは、今世紀末には5つほどに増える予測となっています。近年、災害になるような大雨が増えてきたように感じます。未来の事と考えず、備えることが必要ではないでしょうか。



出典：気象庁ホームページ www.jma.go.jp



しあわせになる条件

その36

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は思いもかけない新型コロナウイルスに、世界中が席卷された一年でした。いまだに有効なワクチンも開発されず、不安が募る中での令和3年のスタートとなりました。

コロナ禍がもたらした心の変化と問題点について考えてみました。まず「心の闇の表面化」があげられます。具体的には周囲への「他責行動」として、SNSでの誹謗中傷や苦情・クレーム・いじめの多発、家族や親しい人との間柄がぎくしゃくし、DV・虐待の増加が挙げられます。また、「自責行動」として自傷行為や依存症・ひきこもりの急激な発生も大きな社会問題となっています。原因としては、正常な社会や人とのかかわり不足が考えられます。長期間のコロナ自粛でストレスが蓄積し、先が見えない中で不安が増幅しています。更に昨今は、職業、考え方、環境によって自粛の程度の違いや、経済格差が生まれ、苛立ちが、他者や自らに向けられ、そのことが本人の気付かないうちに更に孤立感を深める原因になっていると思われまます。自分だけは大丈夫と思いがちですが、専門家はストレスが溜まっている目安のチェックとし、以下の6点を挙げています。いずれも以前と比べてどうなのかを考えてみましょう。

- ①嗜好品の買い込み、お酒の量が増えた
- ②自分だけ損をしていると感じる
- ③普段我慢出来ていることにカッとする
- ④ものに当たる
- ⑤身だしなみ、化粧に気を付けなくなった
- ⑥眠りが浅い

以上です。如何でしたか？

では、どう対策を講じて行けば良いのでしょうか。この機会に勉強して資格を取る、何か集中して出来ることを見つける等、危機をチャンスと捉え前向きに努力してみるのもいいかもしれません。しかし、人は一人では生きられない生き物です。人とのかかわりで充電することが大切です。明るい笑顔、優しい眼差しで挨拶を交わすこと、信じ合える人と本音で会話をすること、無理なく自分が出来ることで相手の喜ぶことをしてあげること、そしてお互いに「ありがとう」の交換ができること。ほら、あなたの手の届くところに幸せの充電スイッチはたくさんあるはずですよ。



尾山敦子 キャリアカウンセラー

年末に20年来お世話になっているかかりつけのお医者様の診察を2か月ぶりに受けました。「尾山さん、元気で良かったですか！オーツいい顔色ですね。それに眼に力が出てきましたよ。大丈夫この調子で行きましょう！」免許を返納し、このところ元気がなかった夫は、一気に背筋が伸び、やる気が出てきたようでした。「先生にお会いしたいとずっと言っていました」と、私が伝えると「そうですか！私も嬉しいです！」マスクの顔から満面の笑顔がこぼれ、前かがみの先生は大きな声で答えてくださいました。帰りの車の中では、昔の唄を口ずさみながら「今日は最高の日だ！さあやるぞ！」助手席の夫の声は久しぶりに、本当に久しぶりに弾んでいました。

急に降り出した雨の中、車を走らせていると携帯が鳴りました。路肩に止めて開くと、お隣の奥さんでした。「敦子さん、雨が降ってきたので、洗濯物ベランダに取り込んでおきましたよ」「ワーッありがとう！」「今日はダブルで幸せ、最高！」雨さえ幸せの唄を歌ってくれているようでした。

どんな時にも幸せは
あなたのそばで微笑んでいます。
朝の来ない夜はありません。
今年も皆様とご一緒に幸せ探しをして参りましょう。

Home Page

リニューアルしました!

ホームページを
ご覧ください!!



弊社は十数年前にホームページを立ち上げて以来、お客様にまた見たいと思っていただけること、地域住民の皆様のお役に立てるということをお大切にリニューアルを繰り返してきました。

立ち上げ当初は社員が勉強しながら手探りで作成しましたが、今回プロの手を借りて大幅なリニューアルを行いました。コロナ禍のリモートワークで注目されるようになったZOOMを使ったインタビューやプロカメラマンによる写真撮影など、初めて経験することも多く最初は戸惑いましたが、衛生社カラーがしっかり出たホームページに大変身できたと感じています。

活き活きと働く社員の姿や、弊社の強み・魅力を多くの方々に見て感じていただけると幸いです。また、よくあるご質問のQ&Aや事業所ゴミ袋のご注文フォームなどお役に立てる情報も掲載されておりますので、ぜひともご覧ください。



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>業務
内容

- 一般廃棄物収集、運搬
- 産業廃棄物収集、運搬
- 浄化槽維持管理(保守点検・清掃)
- 給排水、衛生設備工事
- 浄化槽施工、修理
- ビルメンテナンス(建築物清掃、貯水槽清掃、排水管清掃)
- 墓石、石碑等のクリーニング
- 中間処理場、最終処分場の運営、管理
- 環境分析
- 環境計量証明事業所(岐阜県第19号)
- 建築物飲料水水質検査業(岐阜県9水第11号)
- 下水道維持管理、補修(処理施設・管路施設)
- 産業廃棄物、一般廃棄物のリサイクル及びコンサルティング
- 電気工事 ●空調設備工事 ●換気設備工事
- 乾式清掃用具リース、販売
- 仮設トイレの賃貸、管理及び販売 ●各種関連商品販売